



2025.08.17 / 袋井市役所

PJチームメンバー（聖隷袋井市民病院・株式会社ジェネシス・特別養護老人ホームディアコニア）と大場市長

ふくろい産業  
イノベーション  
センター

# ふくろい産業イノベーションセンター ニュースレター Vol.17

発行日：令和5年8月21日（月）

発行者：ふくろい産業イノベーションセンター事務局

## 「医療介護現場アイデア実現ものづくりPJ」 プロジェクトチーム始動～試作品開発実証に取り組む～

医療介護の現場が抱える困りごと（課題）解決を通じた、新たなビジネス機会の創出を目指す表題のプロジェクト（裏面参照）について、試作品開発・実証に取り組む製品を「座った人を簡単に乗せられる車椅子」（裏面参照）に決定。聖隷袋井市民病院、特別養護老人ホームディアコニア、株式会社ジェネシス、ふくろい産業イノベーション推進協議会（ふくろい産業イノベーションセンターの設置主体）の四者で「多（異）業種連携ものづくりプロジェクトチーム」を結成し、試作品開発・実証への取組をスタートしました。

チーム結成及び取組の開始にあたり、本協議会会長の大場規之袋井市長から、「このような身近な課題を解決していくことも、本協議会・本センターの重要な役割だと考えます。今回の取組が、現場課題の解決をはじめ、ビジネス機会の創出や地域の活性化にまで結び付き、一つのモデルとなれば本当に素晴らしいですね。大いに期待しています。」と激励の言葉をいただきました。

# プロジェクトチームメンバーのコメント

## ● 聖隷袋井市民病院 ※表面写真左から1、2人目 春日三千代看護部長・豊田貴信リハビリテーション室長

本プロジェクトは、業種を超えた連携、ネットワークの広がりという点でも大変有用なものだと考えています。

9/16開催の「第14回せいい看護学会学術集会」(於:聖隷クリストファー大学、開催テーマ:異業種コラボレーションと私たちの看護の未来)のシンポジウムでも、本取組について紹介する予定です。

## ● 特別養護老人ホームディアコニア ※表面写真右から1、2人目 梅田和寛施設長・眞野純一副施設長

現場の経験や工夫だけではなく、新たな技術・製品を取り入れていくことで、負担軽減や入居者のQOL向上につながっていけばと思います。今回の取組には大いに期待しています。

## ● 株式会社ジェネシス ※表面写真右から3人目 古田義久代表取締役

各施設を訪問し、現場スタッフの方や利用者の皆さんの様々な声を聴かせていただいたことで、様々な発見や気づきを得ることができ、製品のイメージや規格がより明確なものとなりました。それを踏まえて、創意工夫を重ね、試作品の設計・開発を進めていければと思います。

【右図】試作品開発・実証に取り組む「製品アイデア」  
【下図】本プロジェクト全体取組イメージ



R5-2/座った人を簡単に乗せられる車椅子

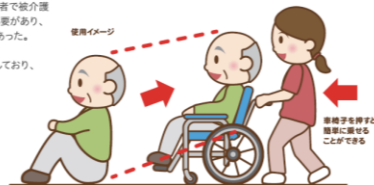
医療介護現場アイデアコンテストのづくりプロジェクト

### 概要説明

- 床に座る被介護者等を簡単に乗せることが可能な車椅子。

### 背景・特徴

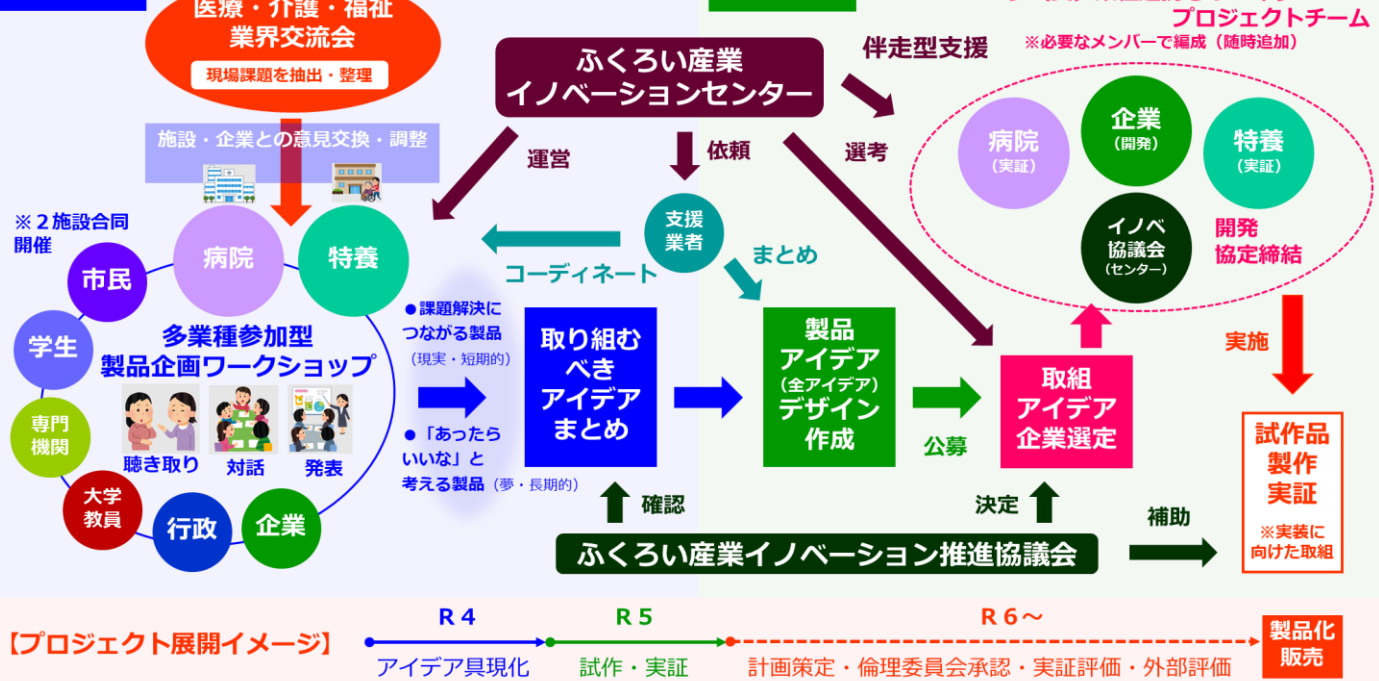
- 被介護者等を車椅子に乗せるには、2名以上の介護者で被介護者を車椅子に座らせることのできる高さまで持ち上げる必要があり、①人手が必要、②腰への負担が大きい、等の課題があった。
- 座っている被介護者を背後から持ち上げる機能を有しており、介護者1名で車椅子に乗せることが可能。



補足 折り畳み式ではなく、スーパーのカートのように重ねて置ける形状等になると良い。

令和4年度

令和5年度



## お問い合わせ・相談窓口 ふくろい産業イノベーションセンター

〒437-8555 静岡県袋井市豊沢2200-2 (静岡理工科大学 やらまいか創造工学センター3階)  
TEL:0538-45-0136 (直通) / FAX:0538-45-0110 / E-mail:shakai@sist.ac.jp